

令和5年度 地域の実情を踏まえた体験活動事業（特色化事業） TRYCAMP in おおすみくん家 ～錦江湾を楽しみ尽くせ～

- 1 趣 旨 自然体験・生活体験を通して、子どもの豊かな情操を養う。また、漂流物を通して、環境問題に自ら取り組むきっかけとする。
- 2 期 日 令和5年5月27日（土）～28日（日） 1泊2日
- 3 参加対象 小学4年生～中学3年生
- 4 募集定員 30人程度
- 5 参加者 30人（申し込み：269人）
- 6 指導者 国立大隅青少年自然の家職員4人、法人ボランティア5人
- 7 日 程



5月27日（土）	5月28日（日）
12:50 集合・受付	6:30 起床
13:00 出合いのつどい・仲間づくり	7:00 朝食（野外調理）
14:00 釣り体験	7:40 テント撤収
16:30 テント設営	8:30 軽石と遊ぼう
17:30 夕食（野外調理・魚調理体験）	12:00 別れのつどい
20:00 シャワー・自由時間	13:00 解散
21:30 就寝	

- 8 事業運営上の配慮
 - たくさんの参加者と関わらせるために、班を固定せず、プログラムごとに班決めを行った。
 - 危険度の高いプログラムでは、事業前にボランティアへ研修を行い、各班に必ず中学生がいるように班構成を工夫するなど安全に配慮した。
- 9 参加者の感想
 - 今回さまざまな体験をすることができ、自分もほんの少し成長できた気がします。今後このような活動があれば参加してみようと思います。ありがとうございました。
 - 友達が増えて楽しかった。また参加したいなと思いました。
 - みんなと交流をいっぱいすることがとても楽しかった。
 - 軽石で遊ぶことがなかったので、楽しい経験ができてよかった。
- 10 保護者の感想
 - 風が強くてボートで釣りが出来なかった事を残念がっていました。ご飯を上手に炊けたことや、カートンドッグがとっても美味しかったみたいです！グループ分けが色々でたくさんの友達ができたと喜んでいました。
 - 製作課程をよく覚えていたようで溶かし固め、新たなかたまりができ、溶岩について、軽石の成分について、帰宅時からずっとおしえてくれました。団体キャンプにはよく参加していますが初めてが多く、軽石を溶かす体験はかなり刺激があったようです。
- 11 成果
 - 班編成を工夫することで、人と関わることの楽しさ、協力することの大切さを実感してもらえたことができた。
 - 兄弟での申込を可能としたことで、下の子の応募と一緒に中学生の申込を獲得することができた。
 - 錦江湾には当たり前にある軽石をプログラム化したことで、身近なものから考える時間を持つことができた。

